

第15回 ゼオライト夏の学校

本年で、15回目となるゼオライト夏の学校を下記のとおり企画致しました。今回も講義はゼオライト系材料に関して基礎から応用まで初学者にわかりやすくお話ししていただく予定です。ポスター発表も企画致しましたので、多数のご参加をお待ちしております。

<http://res.tagen.tohoku.ac.jp/~katz/school/>

主催：ゼオライト学会

協賛：化学工学会、触媒学会、石油学会、日本イオン交換学会、日本エネルギー学会、日本化学会、日本吸着学会、日本セラミックス協会、日本地質学会、日本粘土学会、日本膜学会、有機合成化学協会、ゼオライト工業会（同不順、予定）

日時：2007年9月6日（木）午後～9月8日（土）午前

会場：東北大学川渡共同セミナーセンター

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/gakuseishien/>

〒989-6711 宮城県大崎市鳴子温泉字原75 電話：0229-84-730

交通：陸羽本線川渡温泉駅下車（東北新幹線の場合古川駅乗り換え）

タクシーで5分（往復の送迎バスを用意します・・・詳細は追って通知します）

講義（敬称略）：

<ゼオライト・多孔体の基礎>

- ・固体酸性質の測定（鳥取大）片田直伸
- ・固体NMRによる多孔質材料のキャラクタリゼーション（産総研）林繁信
- ・単分散球状メソポーラスシリカの合成と応用（豊田中研）矢野一久

<最近のトピックス>

- ・ゼオライトナノクリスタルの合成と液相拡散およびその応用（北大）多湖輝興
- ・実用化を目指したゼオライトの合成と応用（成蹊大）里川重夫
- ・FIB-TEM, FTIR-ATR, GIXRD 及び X線吸収分析によるA型ゼオライト膜の微細構造と水/エタノール分離機構の評価法（物産ナノテク）京谷智裕

ポスター発表：20件程度

定員：50名

参加費：一般40,000円、学生20,000円（テキスト・宿泊・食事代を含む）当日会場にて徴収いたします。

申し込み締め切り：2007年7月31日（火）

参加申し込み方法：以下の情報を明記の上、zeo-natsul5@m.aist.go.jpまでメールにてお申し込み下さい。

- ①氏名、②性別、③年齢、④所属と住所（学生の場合、研究室名と学年）⑤電話番号、⑥メールアドレス、⑦ポスター発表の有無、⑧送迎バス利用の有無

第15回ゼオライト夏の学校世話人：

池田拓史（産総研・東北センター）TEL：022-237-3016 E-mail：takuji-ikeda@aist.go.jp

山本勝俊（東北大・多元研）TEL：022-217-5165 E-mail：katz@tagen.tohoku.ac.jp